現役生用

「合格体験記」（『進路の手引』掲載）の原稿依頼について

進路指導部

　本校では毎年、一般選抜、学校推薦型選抜・総合型選抜、公務員・就職試験等、受験を終えた生徒の皆さんから、合格を勝ち取るまでの道のり、受験勉強を通して得られたこと、後輩たちへの受験アドバイス等を寄せていただき、『進路の手引』に「合格体験記」として掲載しています。今年合格した皆さんにも、ぜひこれから受験を迎える後輩たちに、受験に関するアドバイスやメッセージを送っていただきたいと思います。ご協力よろしくお願いします。

　原稿の作成および提出方法は以下の通りです。可能な限り、Eメール等による電子データでの提出にご協力ください。もしメールアドレスを持っていない場合は、GｍａｉｌかYahooメールでフリーのアドレスを取得していただけると助かります。ご家族のメールアドレスからでも構いません。スマホのメールでも可能のようですが、枠が崩れたり，文字化けしたりする傾向がありますので、できればＰＣを使っていただけると助かります。USBメモリーにデータを保存し、直接を持参しても構いません。いずれにせよ、電子データでの提出にご協力ください。もちろん、紙での提出でもOKです。

**合格体験記は、合格した人全員に書いていただきます**。その上で、集めた原稿の中から、大学・学部等のバランスを見ながら、**ぜひ後輩たちに紹介したい素晴らしい原稿を進路指導部内で選出し、『進路の手引』に掲載する**こととします。『進路の手引』に掲載できる分量は決まっていますので、大変申し訳ないのですが、**全員分の体験記を掲載することはできません。**掲載できなかった分については、別な形で紹介することも検討しますので、何卒ご了承ください。まずは、皆さんの積極的な寄稿をお待ちしております。皆さんの力が、明日の仙台南高校を築く礎となります。

**◆合格体験記は、見開きで１名分です。**

左のページが「自由記述」、右のページが「高校時代の概況」（表形式）です。

**◆左のページ（「自由記述」）について**

１　進路先・受験種別（指定校推薦，公募制推薦，総合型選抜，一般入試など）・氏名を記入して下さい。

　　　※『進路の手引』に載せる際に、名前を掲載して欲しくない場合は、氏名の欄に「匿名」と書いてください。

２　「自由記述」のタイトルを書いてください。（伝えたい内容を端的に表現したインパクトのある言葉を期待します。）

３　タイトル以下は自由にお書き下さい。　整った文章にすることはありません。箇条書きになっても構いません。

**後輩たちにぜひ伝えたい、先輩としての熱い思いを、存分に書き綴っていただければと思います。**

４　以下のテーマから選び、区切って書いても構いません。

はじめに　　●志望校決定まで　　●総合型選抜について　　●学校推薦型選抜について　　●私の勉強法

●学校生活について　　●部活動との両立　　●後輩へのアドバイス　　●○○をやっておけばよかった。

●○○をやっていてよかった。　●おわりに

**◆右のページ（「高校時代の概況」）について**

　様式の枠の中に記入して下さい。枠線を移動したり加工して区切ったりしても構いませんが、全体がA４サイズ

　1枚に収まるようお願いします。

**◆原稿作成および提出方法について**

　　１　仙台南高校のホームページから、「合格体験記様式（現役用）」（Microsoft　Word）をダウンロードする。

　　２　様式を開き、ワープロソフト（Word）を使って記入・作成する。完成した原稿は、「Wordデータ」として保存する。

　　３　完成した原稿データを、下記のⅠ）・Ⅱ）のいずれかの方法で提出する。

　　Ⅰ）「Wordデータ」（※PDFではなく！）としてメールに添付し、返信する。（こちらの方法が最も助かります。）

　　・メールタイトル：「（学籍番号○○○○・氏名）令和２年度合格体験記」

　・ファイル名　　：「（学籍番号○○○○・氏名）令和２年度合格体験記」

・送信先：**sminami-h-shinro@od.myswan.ed.jp**

　　　　※送信していただいたメールアドレスについては、原稿を受け取った後、すべて削除します。また、

　　　　　合格体験記に関連する文書のやりとり以外では絶対に使用せず、安全管理に十分配慮します。

Ⅱ）USBメモリーに保存し、進路指導部（平山もしくは北村）まで直接持ってくる。

 　４　紙で提出する場合は，記入用紙を進路指導部（北村）より受取り，記入後，進路指導部（北村）に提出する。

　※こちらが「自由記述」のページです。

**『タイトル』**

○○大学○○学部○○学科○○専攻　　学校推薦型選抜・総合型選抜・AO（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）・一般選抜（前期・中期・後期）合格

氏　名　**○　○　○　○（※匿名希望の場合は「匿名」）**

⚪この行から自由記述をスタートしてください。行数は各自で調整して構いませんが、１人につき１ページの

　割り当てとなっています。あまりにも分量が短いと、せっかく紙面があるのに伝えられる情報が少なくな

　りますし、できあがったときの見映えもよくありません。できれば、このページの８～９割程度は書いてい

　ただけるとけるとありがたいところです。

⚪後輩達が読んでためになる体験記となるよう、どのような点に留意したか、どのような点で苦労したか、

どのような葛藤があったか、成功したことだけでなく、失敗したこと等も含め、できるだけ詳しく、具体的

に記してもらえると助かります。

⚪まれに「全然勉強しなかったが、何とかなる」とか「授業中、寝てばかりいたが合格した」といった内容を

記す人がいます。もちろん、そういう人も中にはいるかもしれませんが、それは能力の高い、ごく限られた

一部の人の話だと思います。学力も部活動も家庭状況も多種多様な下級生全員が読む体験記であることを念

頭において書いていただけるとありがたいところです。

⚪「自由記述」および「高校時代の概況」の文章中では、個人名は書かないようにお願いします。

　⚪自分の名前を公表したくない場合は、氏名のところを「匿名」としてください。

　⚪締めくくりに、お世話になった方々へのお礼の言葉も付け加えておきたいものです。

　⚪送信された合格体験記原稿を無事に受け取った場合には、こちらから「届きました！」のメールを返信しま

　　す。もし、提出後、１週間経っても「届きました！」の返信がない場合は、学校まで電話連絡をください。

　（携帯電話やスマホからの送信だとうまく受信できない場合があります。）

　　また、メールアドレスは、原稿を受け取ったあとすべて削除し、安全管理に十分留意します。

※上記の説明の部分を削除し，このままこのページに原稿を作成してください。

※「高校時代の概況」は次のページにあります。自由記述と同様、不要な部分を削

　除し、そのまま枠内に記入してください。この部分も、後輩たちのためになるよ

　う、できるだけ詳しく記入していただけると助かります。

※別添の「サンプル」も参考にしてください。

**締切日　３月末日（お忙しい折とは思いますが、宜しくお願いします。）**

**作成例**　※余計なところを削除しながら、各項目とも上書きして作成してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 進路先 | 東西大学　法学部 | 氏名：根岸　　南 | 部活動生徒会 | 男子バスケットボール部 |
| 入試種別 | 総合型　/ 指定校 /　公募推薦（センターあり ・なし）/ 一般（前期・後期）/その他  | 出身中 | 根岸中 |
| 志望先決定まで志望理由・決定時期 | もともと法律関係に興味がありました。法学部にいこうと思ったのは高校１年の秋です。パンフレットを読んだり、夢ナビに参加したり、いろいろな大学のWEBを閲覧したり、いくつかの大学は実際にオープンキャンパスに参加したり、進学説明会に参加したりして、大学選びをじっくり行いました。高校１年生の冬ごろに、進学先の学部を法学部に決めました。 |
| 高校時代の概況（10月頃の様子） |
| 　 | 項　　　　目 | 1　年 | 2　年 | 3　年 |
| 1 | 志望進路・大学・学部 | 東北法科大学　法学部　法律学科 | 慶治大学　法学部　政治学科 | 東西大学　法学部 |
| 2 | 登校時刻→帰宅時刻 | ７：００→１９：３０ | ７：００→１９：３０ | ７：００→１８：００ |
| 3 | 授業外平日平均学習時間 | ３０分 | ２時間半 | ５時間 |
| 4 | 起床時刻→就寝時刻 | ６：００→２３：００ | ６：００→２３：３０ | ５：００→２２：００ |
| 5 | 平均睡眠時間 | ７時間 | ６時間半 | ７時間 |
| 6 | 読書冊数（年間） | ２０冊 | １０冊 | ５冊 |
| 7 | 塾・予備校・添削 | Z会 | 河合塾 | なし |
| 8 | 得意科目 | 地歴（世界史） | 国語 | 国語（古典）・政治経済 |
| 9 | 不得意科目 | 化学 | 数学 | 数学 |
| 10 | 特に心がけたこと | 学校を休まない。部活動を休まない。予習を必ず行う。 | 毎日、最低１時間以上は勉強するようにした。１ヶ月毎、１週間毎の学習計画をたてるようにした。 | ３食しっかり食べて、睡眠をしっかりとった。隙間時間に作業系の勉強をするなど、有効に時間を使うようにした。 |
| 11 | 悩んだこと・苦労したこと | 学業と部活動との両立。体力がない。すぐ眠くなってしまう。 | 文系科目と理系科目の学習時間の配分。数学の克服。部活動との両立をいかに実践するか。 | 夏休み中に基礎基本を完成させること。秋頃、成績が伸び悩み、原因分析に苦労した。共通テスト対策と二次試験対策の比重をどのくらいにするか悩んだ。 |
| 12 | 授業への取組み得意科目に◎印苦手科目に△印具体的学習方法・お勧め勉強法・成功したこと・失敗したこと・その他 | ◎ | 国語 | 古典の予習は欠かさずに行って授業に臨むようにした。 | 古典の予習を欠かさなかった。漢文が面白く、教科書以外の作品も読むようにした。 | 現：辞書をこまめに引き、語彙力を増やした。国語便覧を活用し理解を深めた。古：模試のまとめノートを作成した。 |  |
|  | 社会 | ノート取りを真剣に行った。教科書を熟読するようにした。 | 教科書をよく読むようにした。興味を持った人物については、図説で調べるなどした。 | 政経：資料集をこまめに見る。課外中心に勉強する。新聞はよく読んだ。 |
| △ | 数学 | 予習よりも復習に時間をかけた。公式の暗記に力を注いだ。　 | 復習に時間をかけた。たんなる暗記ではなく、公式や定理の意味を理解するようにした。 | 課外に参加し、演習量を増やした。反復演習に努めた。 |
|  | 理科 | 定期考査前に教科書の章末問題を解くようにした。わからない部分をそのままにしてしまった。 | わからなくなったら教科書に立ち返る。問題集を繰り返す。 | 共通テストの過去問を中心に演習した。弱点分野は問題集を徹底的に繰り返して克服した。 |
|  | 英語 | 予習復習を毎日行った。辞書をこまめに引くよう心がけた。音読に力を注いだ。 | 予習復習は毎日行う。例文を暗記して語彙力を高めた。 | 授業を中心にして、語彙力や文法力を高めた。長文を毎日読むようにした。 |
| 13 | おすすめの学習方法・受験勉強開始時期・参考書・問題集・課外・２次試験・小論文・面接対策・課題研究の内容など） |
| ・（※この部分も、できるだけ詳しくお書きください。）・・・ |
| 14 | その他、後輩へのアドバイス（生活や行動など・○○がうまくいった○○しておけばよかった、など） |
| ・（※どんなことでも構いません。後輩たちへぜひメッセージを贈ってください。）・・・ |
| 15 | その他の合格状況 | 令和法経大・法経学部　合格　　　中法大・法学部　不合格　　　明教学院大・法学部（共テ利用）　合格 |